

高品質・低価格理論のブランド品への拡張性に関する研究

-ブランド高知を対象として-

1210493 中島海斗

高知工科大学 経済・マネジメント学群

1. 概要

白井の研究より、衣料品において高品質・低価格が成り立っていることが明らかにされている(白井(2014))。この理論が、ブランド志向の高い財布にも拡張できるかどうかを明らかにすることを本研究の目的とする。研究の結果、財布(ブランド高知)において高品質・低価格が成立しており、その背景にはライフスタイルの変化が影響していると考えられる。

2. 結論

消費者が高価格=高品質というように価格を品質の手がかりとしつつも、市場が成熟化し、低価格品の購入への不安や抵抗感が少なくなった現在、商品・サービスのコモディティ化が進み、高品質・低価格の製品が多く存在しており、このようなカテゴリーの研究がなされている。白井の研究では、高品質・低価格ブランドとして認知されている実在ブランド(ユニクロ)に対する消費者の評価を分析しており、ユニクロでは高品質・低価格が成り立っていることを明らかにしており、その背景には自己表現機能が強く、ある程度の品質とリーズナブルな価格の2つのベネフィットが同時に得られると安心感が得られるということが考えられると述べている(白井(2014))。白井の研究では、衣料品における高品質・低価格ブランドの成り立ちを明らかにしているが、ブランド志向の強い製品や、消費者がコモディティ化を望んでいないと考えられる他の製品カテゴリーに焦点を当てた論文が未だない。

そこで本研究では、消費者にとってブランド志向が高いと考えられる財布の場合、高品質で低価格帯の製品が成り立つのかを明らかにすることを本研究の目的とする。

3. アンケート調査

本研究では調査対象を株式会社ブランド高知が販売している「高知の財布」(図3.1)に決定する。ブランド高知の財

布の価格は4500円と財布の中では、低価格帯のものであり、財布を製造している工房の製品は国際見本市に展示される程のもので、非常に品質が良いものである。また2018年8月11日にお笑い芸人のNON STYLEの石田明さんがSNSで紹介し、その投稿に15.8万件の高評価(2021年2月10日時点)がつけられ話題を呼んだ商品である。個人経営でありながら発売から、わずか半年で1万3000個もの売り上げを記録し、テレビでも紹介されている。

本論では、消費者に調査対象である株式会社ブランド高知の「高知の財布」の品質評価と価格評価に関するアンケートをとり分析を行う。アンケートに際しては杉本の研究から品質評価に関する質問項目を援用する(杉本(1993))。またスウィーニー等の研究より、価格評価に関する質問項目を援用する(Sweeney and Soutar(2001))。アンケートに使用する質問項目を以下の9つとする。

品質評価に関しては次の通りである

- ・ 高知の財布は品質が良い・・・Q1
- ・ 高知の財布は長く使っても飽きない・・・Q2



出典：ブランド「高知」公式オンラインショップ(年不詳)<https://kochi.fashionstore.jp/>

図3.1 高知の財布

- ・ 高知の財布は長く使えるので得である・・・Q3
- ・ 高知の財布は使っているうちに良さが分かる・・・Q4
- ・ 高知の財布はデザインやスタイルが流行遅れである・・・

Q5（数値の左右の読み替えをする）

- ・ 高知の財布はデザインやスタイルに個性がある・・・Q6

価格評価に関しては次の通りである。

- ・ 高知の財布は経済的である・・・Q7
- ・ 高知の財布は妥当な値段である・・・Q8

- ・ 高知の財布は価格が安い・・・Q9

以上9項目に対して回答者には、全くそう思わないの1点から、非常にそう思うの7点までの7点尺度で回答してもらう。

アンケート調査の対象者として、ブランド高知のネットショップのメルマガ会員8002人に株式会社ブランド高知からメールでアンケートを送付した(図3.2-4)。その結果2021年2月2日19:00から2021年2月4日12:00までに894名の回答を得た。その中で財布を購入した850人のアンケート



お客様満足度アンケート

ブランド高知の製品についての簡単なアンケートにお答えください。いただいたご意見は、今後のサービス向上のために役立ててまいります。

***必須**

年齢*

- 10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代以上
- 回答しない

性別*

- 男性
- 女性
- その他
- 回答しない

図3.2 アンケートフォーム1

購入していただいた製品は、どのタイプの製品ですか？（複数回答可）*

- 財布
- 財布以外の製品

購入の目的は？

- ご自身用
- プレゼント用

ブランド高知の商品をどこでお知りになりましたか？（複数回答可）

- テレビ
- 新聞
- ラジオ
- 雑誌
- ホームページ
- 検索エンジン（google検索,yahoo検索など）
- 店頭で実物を見て
- 家族・友人・知人
- SNS
- その他

品質に関するアンケート

高知の財布は品質が良い*

- 1 2 3 4 5 6 7
- 全くそう思わない ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 非常にそう思う

高知の財布は長く使っても飽きない*

- 1 2 3 4 5 6 7
- 全くそう思わない ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 非常にそう思う

図 3.3 アンケートフォーム 2

高知の財布はデザインやスタイルに個性がある*

1 2 3 4 5 6 7

全くそう思わない 非常にそう思う

価格に関するアンケート

高知の財布は経済的である*

経済的 (無駄がなく安上がりである)

1 2 3 4 5 6 7

全くそう思わない 非常にそう思う

高知の財布は妥当な値段である*

1 2 3 4 5 6 7

全くそう思わない 非常にそう思う

高知の財布は価格が安い*

1 2 3 4 5 6 7

全くそう思わない 非常にそう思う

ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください

回答を入力

送信

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#)・[利用規約](#)・[プライバシーポリシー](#)

Google フォーム

図 3.4 アンケートフォーム 3

トを有効回答とした(図 3.5)。そして、回答者の年齢の割合は(図 3.6)、年齢の割合は(図 3.7)のような結果になった。

4. 統計分析

集計した結果、各項目の平均値と標準偏差が(図 4.1)のようになった。まず品質に関するアンケートに関して、項目 Q1～Q6 への回答に内的一貫性があるかをクロンバックの α 係数を求めて検証する。クロンバックの α 係数は 0 から 1 までの値をとり、1 に近いほど信頼性が高く、各項目への回答に一貫性があると言える(株式会社社会情報サービス(年不詳))。 α

係数が 0.7 程度でそこそこ・まあまあの一貫性があると考えられ、0.8 程度ならば十分な一貫性があると考えられている(高校数学の基本問題(年不詳))本論では α の値が 0.832 となり、Q1～Q6 の回答は信頼性があり、内的一貫性があるといえるので Q1～Q6 の 6 項目を測定に使用する。測定に使用した 6 項目の平均値は 5.591(図 4.2)、標準偏差は 0.217 となった。平均値 5.591 が信頼できるものなのか、5 よりも大きい値と言いきっていいのか t 検定を行う。

$$t = (\text{標本平均} - \text{母平均}) \div \text{標本標準偏差} \div \sqrt{(\text{標本数} - 1)}$$

$$t = (5.591 - 5) \div 0.217 \div \sqrt{(850 - 1)}$$

| 1 | タイムスタンプ | 年齢 | 性別 | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | Q5 | Q6 | Q7 | Q8 |
|----|---------------------|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 2 | 2021/02/02 19:04:07 | 40代 | 男性 | 7 | 7 | 7 | 7 | 4 | 7 | 6 | 6 |
| 3 | 2021/02/02 19:04:15 | 50代 | 男性 | 5 | 5 | 5 | 4 | 5 | 6 | 5 | 6 |
| 4 | 2021/02/02 19:05:29 | 30代 | 男性 | 1 | 1 | 1 | 1 | 6 | 1 | 1 | 1 |
| 5 | 2021/02/02 19:06:42 | 60代 | 男性 | 7 | 7 | 7 | 7 | 5 | 7 | 6 | 6 |
| 6 | 2021/02/02 19:06:42 | 60代 | 女性 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 5 | 5 |
| 7 | 2021/02/02 19:06:47 | 60代 | 女性 | 6 | 7 | 6 | 6 | 6 | 7 | 6 | 7 |
| 8 | 2021/02/02 19:07:05 | 40代 | 女性 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 7 | 4 |
| 9 | 2021/02/02 19:07:52 | 50代 | 男性 | 7 | 7 | 7 | 7 | 1 | 7 | 7 | 7 |
| 10 | 2021/02/02 19:08:10 | 60代 | 男性 | 6 | 5 | 7 | 7 | 6 | 7 | 7 | 7 |
| 11 | 2021/02/02 19:08:13 | 40代 | 男性 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 12 | 2021/02/02 19:08:22 | 50代 | 女性 | 7 | 6 | 7 | 7 | 6 | 7 | 7 | 7 |
| 13 | 2021/02/02 19:08:23 | 50代 | 男性 | 7 | 7 | 7 | 7 | 6 | 7 | 7 | 7 |
| 14 | 2021/02/02 19:08:49 | 40代 | 男性 | 5 | 6 | 7 | 7 | 1 | 7 | 6 | 6 |
| 15 | 2021/02/02 19:09:02 | 20代 | 男性 | 6 | 6 | 6 | 6 | 2 | 6 | 5 | 6 |
| 16 | 2021/02/02 19:09:05 | 50代 | 女性 | 7 | 6 | 7 | 7 | 6 | 7 | 7 | 7 |
| 17 | 2021/02/02 19:09:18 | 50代 | 男性 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 |
| 18 | 2021/02/02 19:10:01 | 40代 | 男性 | 7 | 7 | 7 | 7 | 1 | 7 | 7 | 7 |
| 19 | 2021/02/02 19:10:44 | 50代 | 男性 | 5 | 5 | 5 | 5 | 3 | 5 | 7 | 7 |
| 20 | 2021/02/02 19:11:07 | 50代 | 女性 | 4 | 6 | 3 | 4 | 6 | 5 | 7 | 7 |
| 21 | 2021/02/02 19:11:22 | 50代 | 男性 | 7 | 7 | 6 | 7 | 6 | 7 | 7 | 5 |
| 22 | 2021/02/02 19:11:29 | 40代 | 女性 | 6 | 6 | 6 | 6 | 7 | 7 | 6 | 6 |
| 23 | 2021/02/02 19:11:33 | 40代 | 女性 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 |
| 24 | 2021/02/02 19:11:35 | 50代 | 女性 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 |
| 25 | 2021/02/02 19:11:50 | 50代 | 男性 | 3 | 3 | 3 | 3 | 2 | 6 | 4 | 4 |
| 26 | 2021/02/02 19:12:18 | 40代 | 女性 | 7 | 7 | 7 | 4 | 4 | 7 | 4 | 4 |
| 27 | 2021/02/02 19:12:21 | 60代 | 男性 | 6 | 6 | 5 | 5 | 5 | 4 | 4 | 4 |
| 28 | 2021/02/02 19:12:28 | 50代 | 女性 | 4 | 6 | 3 | 4 | 6 | 5 | 7 | 7 |
| 29 | 2021/02/02 19:12:38 | 50代 | 回答し | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 6 | 6 |
| 30 | 2021/02/02 19:12:57 | 50代 | 回答し | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 6 | 6 |

図 3.5 アンケートの回答結果

回答者の年齢の割合

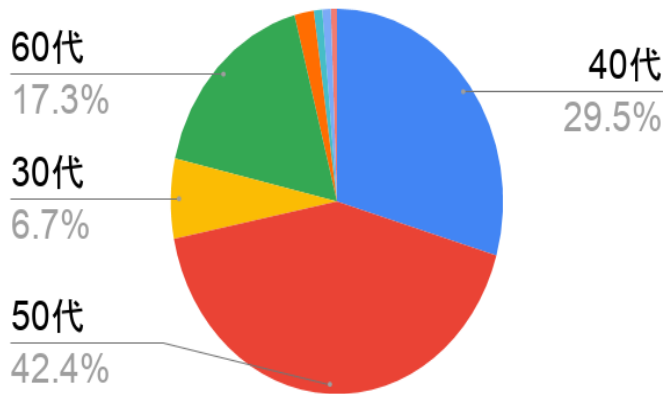


図 3.6 回答者の年齢の割合

t=79. (表 4.3)の t 分布表より、 $p < 0.001$ となり、平均値が 5 であるという仮説が正しい確率は 0.1%未満になるので、平均値が 5 であるという仮説は棄却され、平均値が 5 より大きいといえる。よって消費者は品質に対して、良い評価をしているといえる。

品質評価に関するアンケートと同様に、価格評価に関する Q7~Q9 の 3 項目の信頼性係数 α を計算すると、 $\alpha = 0.824$ となり信頼性があり、内的一貫性が充分にあると考えられるので 3 項目を測定に使用する。平均値が 5.369 (図 4.4)、標準偏差が 0.349 となった。t 検定より、 $t(849) = 30.8074$, $p < 0.001$ となり、平均値が 5 より大きいといえる。つまり、価格に対して消費者は経済的で妥当であるという評価をしているといえる。

5. 分析結果

分析した結果、消費者はブランド高知の製品を品質に対して良い評価をし、価格に対して経済的で妥当であるという

評価をしており、よってブランド志向の高い財布においても高品質・低価格が成り立つことが明らかになった。

6. 考察

財布でも高品質・低価格が成り立つ要因として、1980 年代、ブランド品や高級外車、流行りのものを所有することで他人と差別化しようとするモノ消費から、1990 年代後半には人々が既に多くのものを所有している状態になり、市場には様々な商品やサービスが溢れ、欲しいモノが少なくなった (株式会社ビジョン(2019))。そのため精神的な豊かさを求めコンサートやスポーツ観戦などのイベント、スキーやハイキングなどのアクティビティ、旅行などの体験にお金を使うコト消費現象が起こった。続いて 2010 年以降には、商品・サービス自体の機能だけではなく、付帯する社会的・文化的な「価値」に共感し、消費行動を行うイミ消費と人々のライフスタイルが変化している。本研究で、研究対象とした、ブランド高知の「高知の財布」は世界的に有名な coach と名前が

回答者の性別の割合

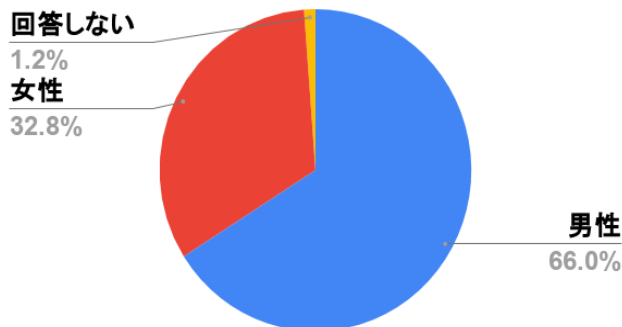


図 3.7 回答者の性別の割合

| | 記号 | 平均 | 標準偏差 |
|------|----|------|-------|
| 品質評価 | Q1 | 5.82 | 1.290 |
| | Q2 | 5.76 | 1.365 |
| | Q3 | 5.62 | 1.532 |
| | Q4 | 5.42 | 1.449 |
| | Q5 | 5.33 | 1.636 |
| | Q6 | 5.86 | 1.391 |
| 価格評価 | Q7 | 5.57 | 1.409 |
| | Q8 | 5.57 | 1.413 |
| | Q9 | 4.97 | 1.631 |

図 4.1 集計結果

似ており、coachではなく「高知」であると話題提供としてのコミュニケーションツールとしての価値が生まれ消費者のイミ消費行動に影響していると考えられる。このようなライフスタイルの変化が財布といったブランド志向の高いジャンルにさえ、影響を及ぼし始めているのではないかと考えられる。ただしその背景には、前提として技術の向上により、耐久性のある製品を低価格で製造することができるようになったことが考えられる。

7. 結論

本論では、以上のような研究を通して次のような成果が得られたと考える。

白井による従来では考えられなかった高品質・低価格という相反する手がかりが衣料品において成立するという理論がブランド志向の強い財布においても成立し得ることを示した。

一方今後の課題としては以下のようなことが挙げられる。本研究ではブランド志向の高い製品として財布を研究対象としたが、他のブランド志向の高い製品カテゴリーでも高品質・低価格が成立するのかを確かめる必要がある。

品質評価

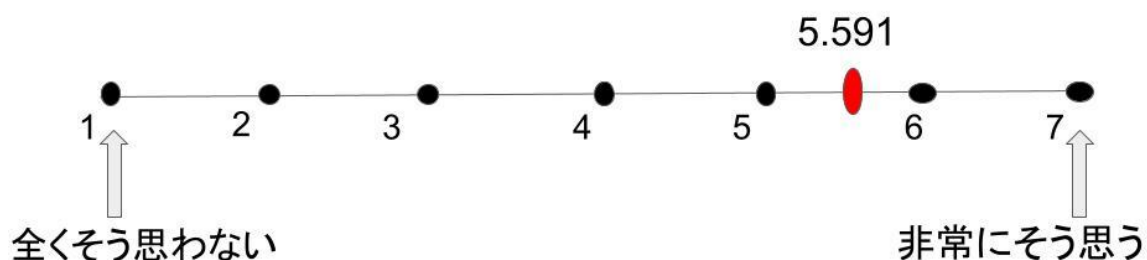


図 4.2 回答者の高知の財布に関する品質評価

t分布表 (Student's t distribution)

この表は、t 分布の両側の確率 P と自由度 ψ とから t_0 の値を求める表である。

| $\psi \backslash P$ | 0.50 | 0.40 | 0.30 | 0.20 | 0.10 | 0.05 | 0.02 | 0.01 | 0.002 | 0.001 |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1 | 1.000 | 1.376 | 1.963 | 3.078 | 6.314 | 12.706 | 31.821 | 63.656 | 318.29 | 636.58 |
| 2 | 0.816 | 1.061 | 1.386 | 1.886 | 2.920 | 4.303 | 6.965 | 9.925 | 22.328 | 31.600 |
| 3 | 0.765 | 0.978 | 1.250 | 1.638 | 2.353 | 3.182 | 4.541 | 5.841 | 10.214 | 12.924 |
| 4 | 0.741 | 0.941 | 1.190 | 1.533 | 2.132 | 2.776 | 3.747 | 4.604 | 7.173 | 8.610 |
| 5 | 0.727 | 0.920 | 1.156 | 1.476 | 2.015 | 2.571 | 3.365 | 4.032 | 5.894 | 6.869 |
| 6 | 0.718 | 0.906 | 1.134 | 1.440 | 1.943 | 2.447 | 3.143 | 3.707 | 5.208 | 5.959 |
| 7 | 0.711 | 0.896 | 1.119 | 1.415 | 1.895 | 2.365 | 2.998 | 3.499 | 4.785 | 5.408 |
| 8 | 0.706 | 0.889 | 1.108 | 1.397 | 1.860 | 2.306 | 2.896 | 3.355 | 4.501 | 5.041 |
| 9 | 0.703 | 0.883 | 1.100 | 1.383 | 1.833 | 2.262 | 2.821 | 3.250 | 4.297 | 4.781 |
| 10 | 0.700 | 0.879 | 1.093 | 1.372 | 1.812 | 2.228 | 2.764 | 3.169 | 4.144 | 4.587 |
| 11 | 0.697 | 0.876 | 1.088 | 1.363 | 1.796 | 2.201 | 2.718 | 3.106 | 4.025 | 4.437 |
| 12 | 0.695 | 0.873 | 1.083 | 1.356 | 1.782 | 2.179 | 2.681 | 3.055 | 3.930 | 4.318 |
| 13 | 0.694 | 0.870 | 1.079 | 1.350 | 1.771 | 2.160 | 2.650 | 3.012 | 3.852 | 4.221 |
| 14 | 0.692 | 0.868 | 1.076 | 1.345 | 1.761 | 2.145 | 2.624 | 2.977 | 3.787 | 4.140 |
| 15 | 0.691 | 0.866 | 1.074 | 1.341 | 1.753 | 2.131 | 2.602 | 2.947 | 3.733 | 4.073 |
| 16 | 0.690 | 0.865 | 1.071 | 1.337 | 1.746 | 2.120 | 2.583 | 2.921 | 3.686 | 4.015 |
| 17 | 0.689 | 0.863 | 1.069 | 1.333 | 1.740 | 2.110 | 2.567 | 2.898 | 3.646 | 3.965 |
| 18 | 0.688 | 0.862 | 1.067 | 1.330 | 1.734 | 2.101 | 2.552 | 2.878 | 3.610 | 3.922 |
| 19 | 0.688 | 0.861 | 1.066 | 1.328 | 1.729 | 2.093 | 2.539 | 2.861 | 3.579 | 3.883 |
| 20 | 0.687 | 0.860 | 1.064 | 1.325 | 1.725 | 2.086 | 2.528 | 2.845 | 3.552 | 3.850 |
| 21 | 0.686 | 0.859 | 1.063 | 1.323 | 1.721 | 2.080 | 2.518 | 2.831 | 3.527 | 3.819 |
| 22 | 0.686 | 0.858 | 1.061 | 1.321 | 1.717 | 2.074 | 2.508 | 2.819 | 3.505 | 3.792 |
| 23 | 0.685 | 0.858 | 1.060 | 1.319 | 1.714 | 2.069 | 2.500 | 2.807 | 3.485 | 3.768 |
| 24 | 0.685 | 0.857 | 1.059 | 1.318 | 1.711 | 2.064 | 2.492 | 2.797 | 3.467 | 3.745 |
| 25 | 0.684 | 0.856 | 1.058 | 1.316 | 1.708 | 2.060 | 2.485 | 2.787 | 3.450 | 3.725 |
| 30 | 0.683 | 0.854 | 1.055 | 1.310 | 1.697 | 2.042 | 2.457 | 2.750 | 3.385 | 3.646 |
| 40 | 0.681 | 0.851 | 1.050 | 1.303 | 1.684 | 2.021 | 2.423 | 2.704 | 3.307 | 3.551 |
| 60 | 0.679 | 0.848 | 1.045 | 1.296 | 1.671 | 2.000 | 2.390 | 2.660 | 3.232 | 3.460 |
| 120 | 0.677 | 0.845 | 1.041 | 1.289 | 1.658 | 1.980 | 2.358 | 2.617 | 3.160 | 3.373 |
| ∞ | 0.674 | 0.842 | 1.036 | 1.282 | 1.645 | 1.960 | 2.326 | 2.576 | 3.090 | 3.290 |

33

出典：slideplayer(年不詳)，行動計量分析 Behavioral Analysis, <https://slidesplayer.net/slide/11152726/>

表 4.3 t 分布表

謝辞

本研究を進めるにあたって、ご指導いただきここまで導いて

くださった高知工科大学経済・マネジメント学群坂本泰祥教

授に心より感謝いたします。またアンケート調査に協力して

価格評価

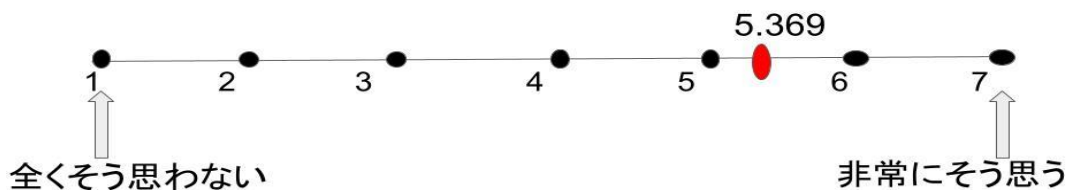


図 4. 4 回答者の高知の財布に対する価格評価

いただいた株式会社ブランド高知方々そして、アンケートに回答していただいた方々にも厚く御礼申し上げます。

参考文献

ブランド「高知」公式オンラインショップ

(2018)<https://kochi.fashionstore.jp/2020年2月10日検索>

株式会社ベネッセコーポレーション(2018). 統計の中でも最重要分野のひとつ、t検定について徹底解説！|データ分析 | UdeMy メディア, https://udemy.benesse.co.jp/data-science/data-analysis/t-test_statistics.html, 2021年2月10日検索

株式会社社会情報サービス(年不詳), クロンバックのアルファ (α), 統計用語集 <https://bellcurve.jp/statistics/glossary/1274.html>, 2021年2月9日検索

株式会社ビジョン(2019), モノ消費からコト消費、さらにトキ消費・イミ消費へ。2010年以降の消費行動の特徴とは? Morebiz, [https://www.vision-](https://www.vision-net.co.jp/morebiz/consumption/)

[net.co.jp/morebiz/consumption/](https://www.vision-net.co.jp/morebiz/consumption/), 2021年2月10日検索
高校数学の基本問題(年不詳), 信頼性係数の計算| クロンバックの α 係数(信頼性係数)とは,

https://www.geisya.or.jp/~mwm48961/linear_algebra/reliability.htm, 2021年2月9日検索

白井美由里(2014), 「高品質・低価格ブランドに対する消費者の評価: ユニクロのケース」, 『横浜経営研究』35巻2号, pp. 45(115) - 57(127)

slideplayer(年不詳), 行動計量分析 Behavioral Analysis <https://slidesplayer.net/slide/11152726/>, 2021年2月9日検索

杉本徹雄(1993)「ブランド志向の態度構造分析」『広告科学』第27集, pp. 101-105.

Sweeney, Jillian C. and Geoffrey N. Soutar (2001), “Consumer Perceived Value: The Development of a Multiple Item Scale,” *Journal of Retailing*, 77 (2), pp. 203-220.